



報道関係者 各位

令和5年1月 27 日

【照会先】

職業安定部職業対策課

課 長

鈴木 齊

課長補佐(特定雇用対策担当)

浮須 守

地方職業指導官

溝越 太

(電 話) 052-219-5508

令和4年10月末日現在における 愛知県の「外国人雇用状況」の届出状況について

～雇用事業所数・外国人労働者数とともに、届出義務化以降、過去最高値を更新～

愛知労働局（局長 代田雅彦）はこのほど、令和4年10月末日現在の外国人雇用についての届出状況を取りまとめましたので、公表します。

外国人雇用状況の届出制度は、労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律に基づき、外国人労働者の雇用管理の改善や再就職支援などを目的とし、すべての事業主に、外国人労働者の雇入れ・離職時に、氏名、在留資格、在留期間などを確認し、厚生労働大臣（ハローワーク）へ届け出ることを義務付けています。

届出の対象は、事業主に雇用される外国人労働者（特別永住者、在留資格「外交」・「公用」の者を除く。）であり、数値は令和4年10月末日時点で事業主から提出のあった届出件数を集計したものです。

【集計結果のポイント】

- 外国人労働者数は188,691人で、前年と比べ10,922人増加し、届出が義務化された平成19年以降過去最高を更新し、対前年増加率は6.1%と前年の1.5%から4.6ポイントの増加。
- 外国人を雇用する事業所数は23,850所で、前年と比べ1,211所増加し、届出義務化以降、過去最高値を更新し、対前年増加率は5.3%と前年の5.1%から0.2ポイントの増加。
- 国籍別では、ベトナムが最も多く、45,807人（外国人労働者数全体の24.3%）。次いでブラジル41,945人（同22.2%）、フィリピン28,326人（同15.0%）の順。
- 在留資格別では、「専門的・技術的分野の在留資格」が38,030人で前年比9,527人（33.4%）の増加、「特定活動」が5,264人で前年比472人（9.8%）増加、「身分に基づく在留資格」が90,651人で前年比2,990人（3.4%）増加、「資格外活動」のうち「留学」が16,329人で前年比399人（2.5%）の増加。一方、「技能実習」は33,471人で前年比3,363人（9.1%）の減少

「外国人雇用状況」の届出状況（令和4年10月末日現在）

1 外国人労働者の状況

外国人労働者の状況について【別表1、別表4】

外国人労働者数は188,691人（前年177,769人）。【図1、別表1】

前年比で10,922人増加し、届出が義務化された平成19年以降、過去最高を更新し、対前年増加率は6.1%と、前年の1.5%から4.6ポイントの増加となっている。

国籍別では、ベトナムが最も多く、45,807人（全体の24.3%）。次いでブラジル41,945人（同22.2%）、フィリピン28,326人（同15.0%）の順となっている。

在留資格別の対前年増加率をみると、「専門的・技術的分野の在留資格」が33.4%、「特定活動」が9.8%、「身分に基づく在留資格」が3.4%、「資格外活動」のうち「留学」が16,329人で前年比399人（2.5%）の増加。一方「技能実習」は-9.1%と減少している。

産業別で外国人労働者数をみると、「製造業」が最も多く、全体の40.5%を占める。対前年増加率をみると、「医療、福祉」が23.7%と最も多くなっている。

○国籍別の状況【図1、図2、別表1】

労働者数が多い上位5か国

・ベトナム	45,807人	（全体の24.3%）	【前年43,146人】
・ブラジル	41,945人	（全体の22.1%）	【前年41,104人】
・フィリピン	28,326人	（全体の15.0%）	【前年26,077人】
・中国（香港・マカオを含む）	24,662人	（全体の13.1%）	【前年26,073人】
・ネパール	10,433人	（全体の5.5%）	【前年8,403人】

○在留資格別の状況【図3、図4、別表1】

労働者数が多い上位3資格

・身分に基づく在留資格	90,651人	（全体の48.0%）	【前年87,661人】
・専門的・技術的分野の在留資格	38,030人	（全体の20.2%）	【前年28,503人】
・技能実習	33,471人	（全体の17.7%）	【前年36,834人】

○主な産業別の状況【図5、図6、別表4】

労働者数が多い上位5産業

・製造業	76,449人	（全体の40.5%）	【前年75,313人】
・サービス業（他に分類されないもの）	35,366人	（全体の18.7%）	【前年31,607人】
・卸売業、小売業	18,436人	（全体の9.8%）	【前年17,344人】
・宿泊業、飲食サービス業	15,907人	（全体の8.4%）	【前年14,317人】
・建設業	10,981人	（全体の5.8%）	【前年10,257人】

図1 外国人労働者数及び主な国籍の推移

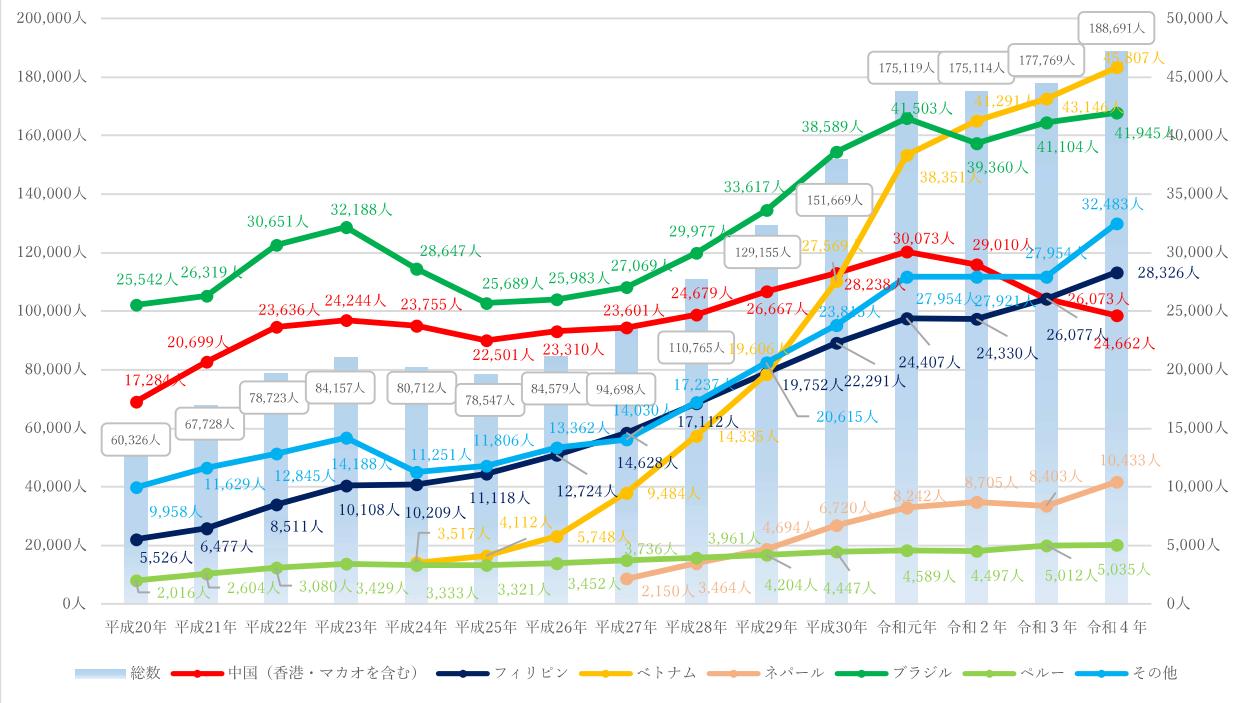


図2 国籍別の外国人労働者の割合

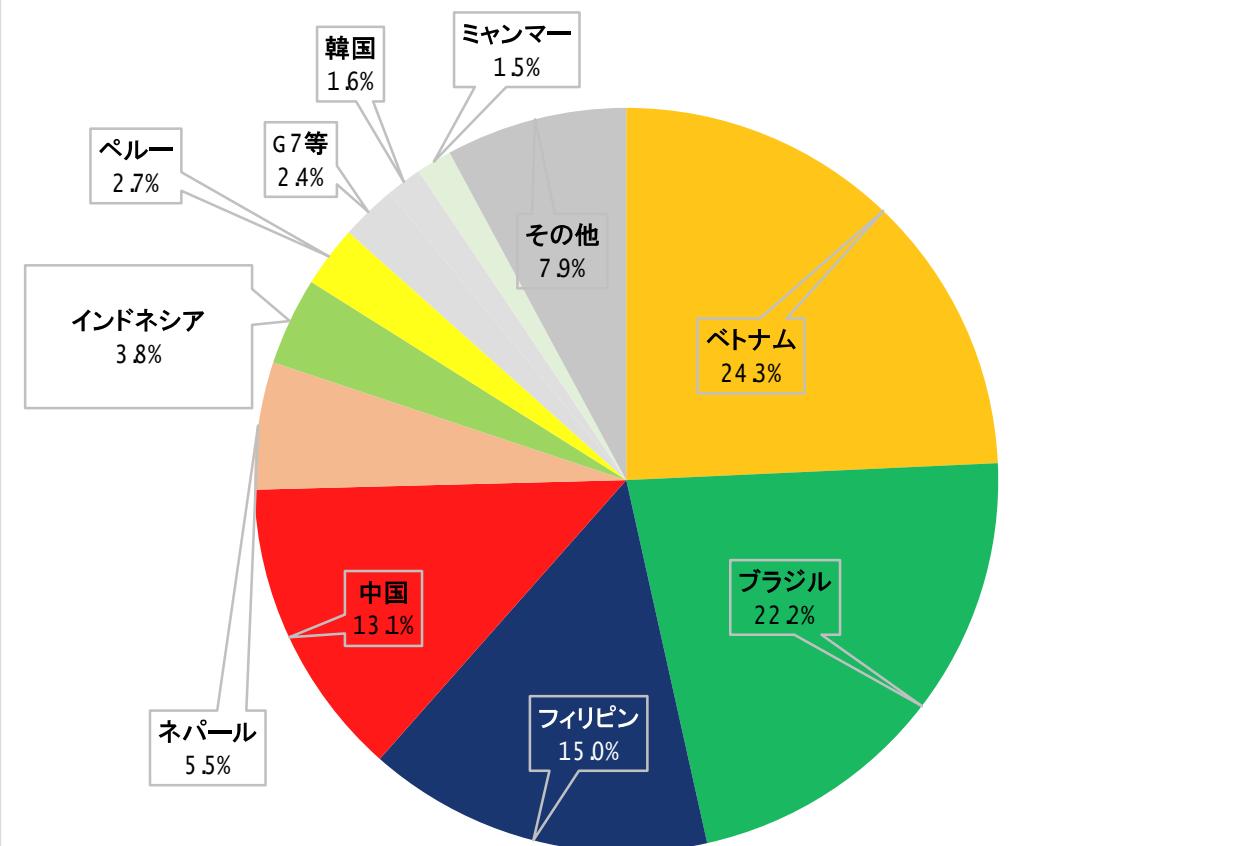


図3 在留資格別の推移

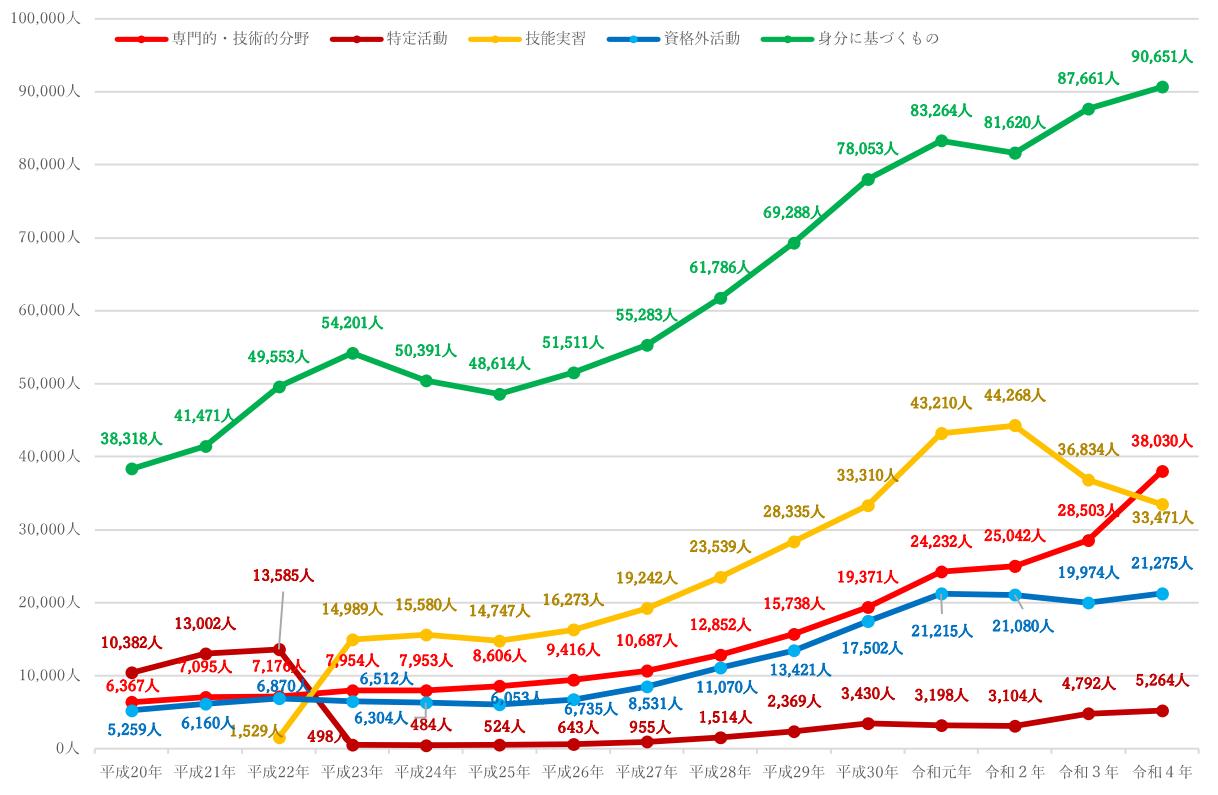


図4 在留資格別の割合

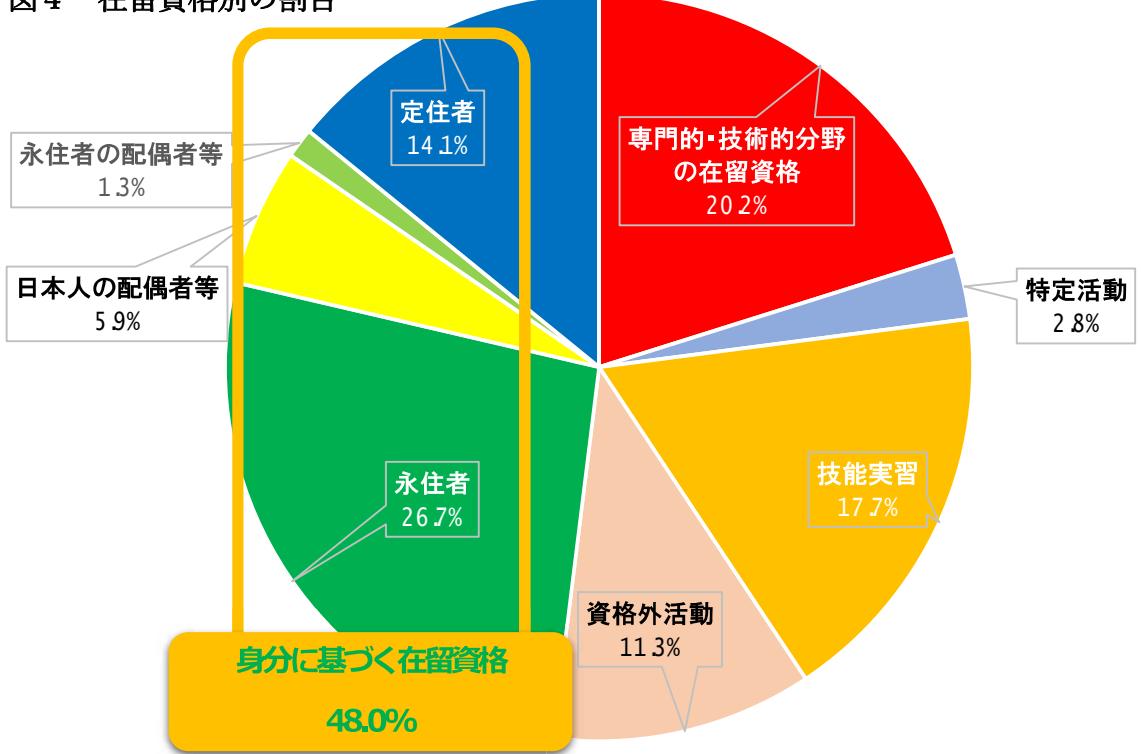


図5 産業別の外国人労働者の推移

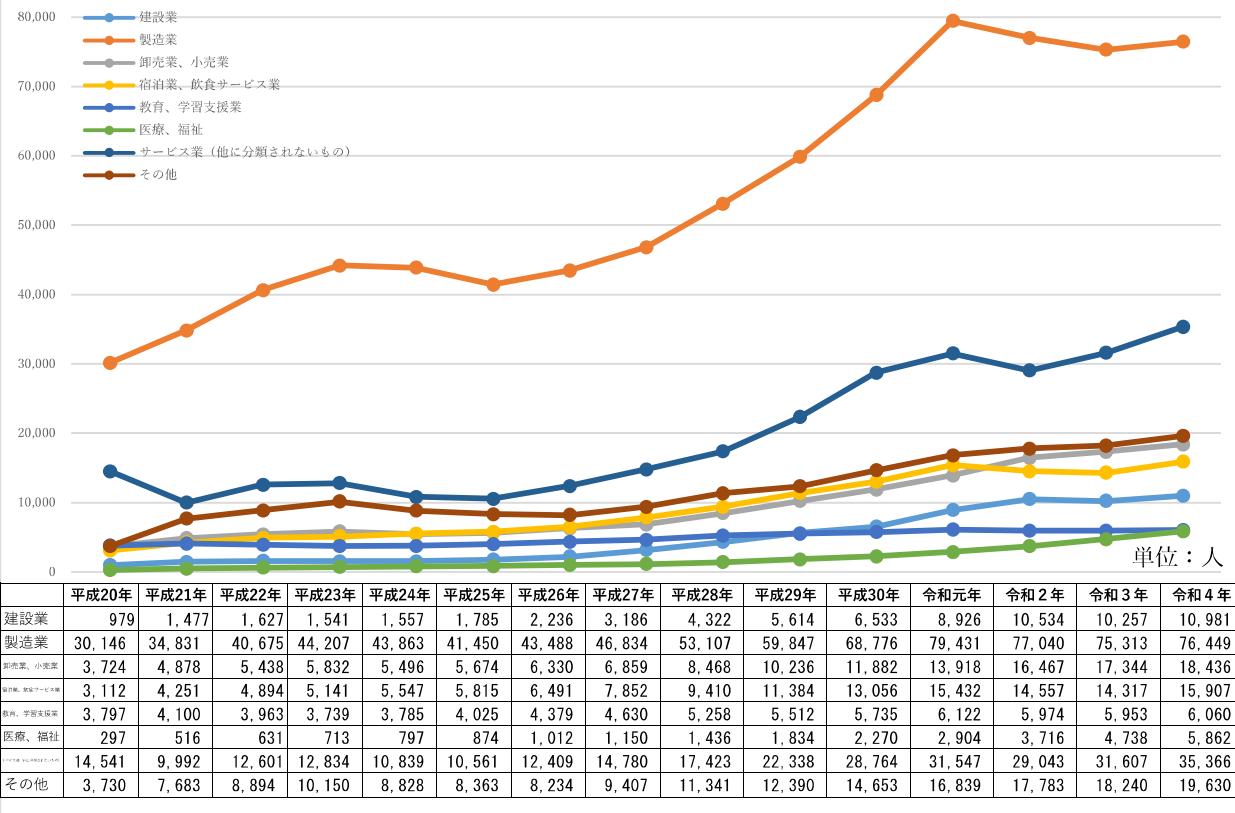
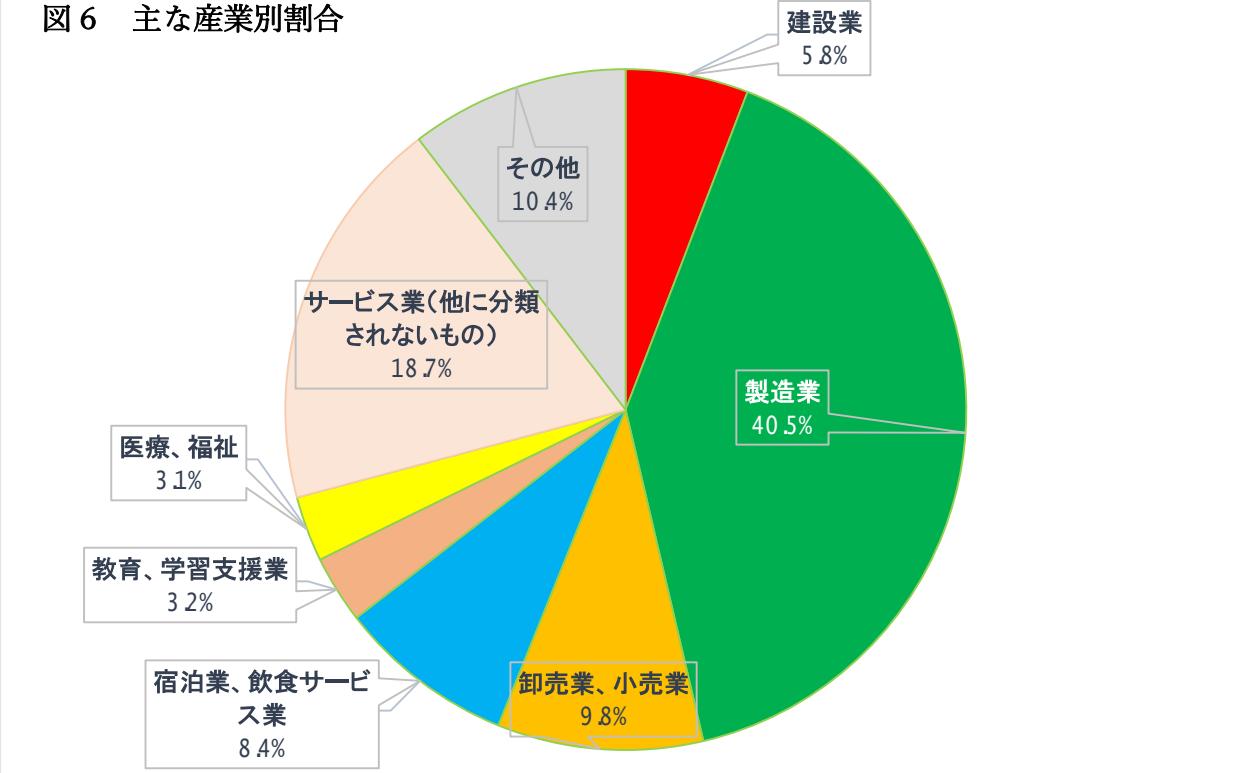


図6 主な産業別割合



2 外国人を雇用する事業所の状況

外国人を雇用する事業所の状況について

外国人を雇用する事業所は 23,850 所（前年 22,639 所）。【図 7、別表 2】

前年比で 1,211 所増加し、届出義務化以降、最高値を更新、対前年増加率は 5.3% と前年 5.1% から 0.2 ポイントの増加。

○事業所規模別の状況【図 8、図 9、別表 8】

「30 人未満」規模の事業所が最も多く、事業所数全体の 57.6%、外国人労働者数全体の 33.1% となっている。

図 7 外国人雇用事業所数の推移

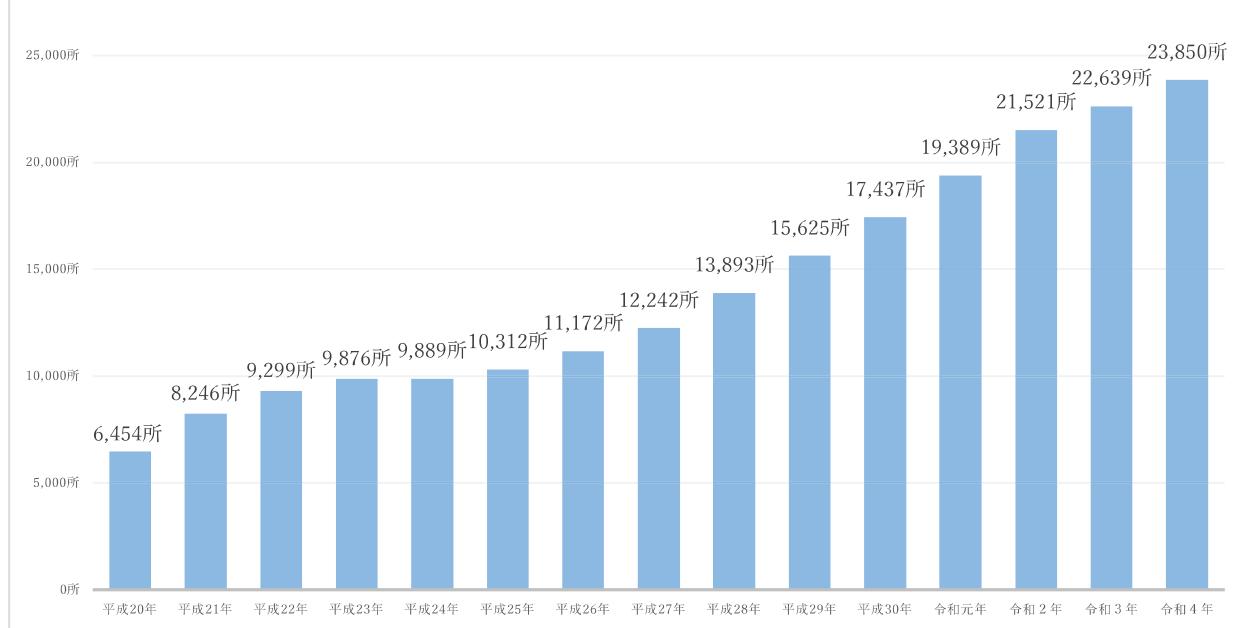


図 8 事業所規模別外国人雇用事業所数の割合

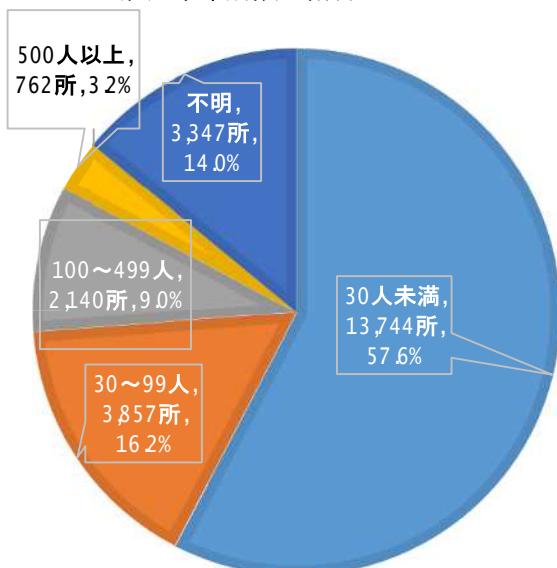
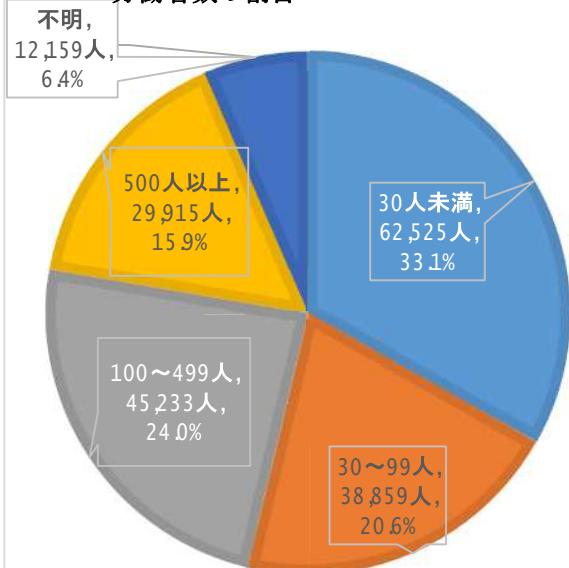


図 9 事業所規模別外国人労働者数の割合



3 地域別（名古屋・尾張・西三河・東三河）の状況

地域別（名古屋・尾張・西三河・東三河）の状況について【別表2、3、5】

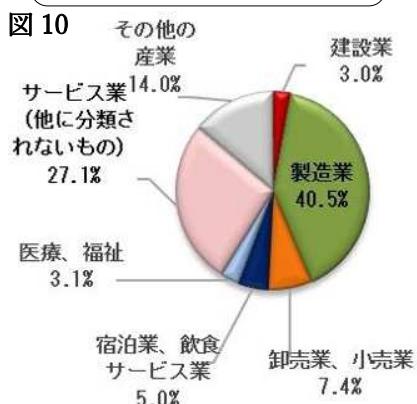
- 地域別（名古屋・尾張・西三河・東三河）の外国人雇用事業所数は、名古屋地域が10,135事業所と最も多い。（全体に占める割合は42.5%）（前年9,569事業所・同42.3%）
- 外国人労働者数も名古屋地域が63,989人と最も多い。（全体に占める割合33.9%）（前年59,952人・同33.7%）
- 在留資格別では、全ての地域において永住者・定住者等の身分に基づく在留資格の外国人労働者数が最も多い。
- 産業別では、全ての地域において製造業に雇用される外国人労働者数が最も多い。特に西三河地域では32,214人（前年32,006人）と、当該地域全体の56.7%（前年59.5%）を占める。

4 在留資格別・主な産業別の外国人労働者数の状況

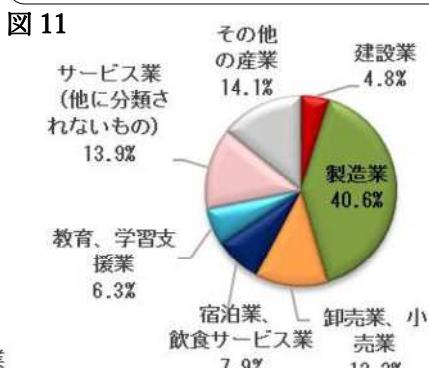
在留資格別・主な産業別の外国人労働者数の状況について【図10、11、12、別表6】

- 永住者・定住者等の身分に基づく在留資格の外国人労働者のうち、40.5%・36,673人（前年42.9%・37,601人）が製造業で雇用されている。
- 専門的・技術的分野の外国人労働者のうち、40.6%・15,447人（前年38.2%・10,900人）が製造業で雇用されている。
- 技能実習の外国人労働者のうち、58.5%・19,587人（前年60.8%・22,406人）が製造業で雇用されている。

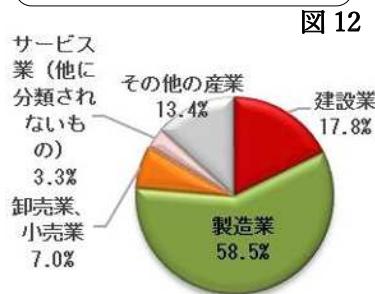
身分に基づく在留資格における産業別の割合



専門的・技術的分野の在留資格における産業別の割合



技能実習の在留資格における産業別の割合



5 国籍別・主な産業別の外国人労働者数の状況

国籍別・主な産業別の外国人労働者数の状況について【別表7】

- 国籍別・主な産業別では、労働者数の多いベトナム、ブラジル、フィリピン及び中国（香港、マカオを含む）の4カ国ともに製造業での雇用が多数を占める。
- 製造業における外国人労働者が多い上位3か国
 - ・ベトナム 22,899人（全体の30.0%） 【前年21,954人】
 - ・ブラジル 19,213人（全体の25.1%） 【前年20,111人】
 - ・フィリピン 12,047人（全体の15.8%） 【前年11,479人】

6 特定技能の外国人労働者の状況

特定技能の外国人労働者数の状況について

「特定技能」の在留資格の外国人労働者数は 9,839 人（前年 3,517 人）。

前年比で 6,322 人増加し、過去最高を更新。全国 1 位となっている。

特定産業分野では、「素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業」4,008 人となっており全体の 40.7% を占めている。

○「特定技能」の全国の状況【図 13】

外国人労働者数の多い 3 都道府県

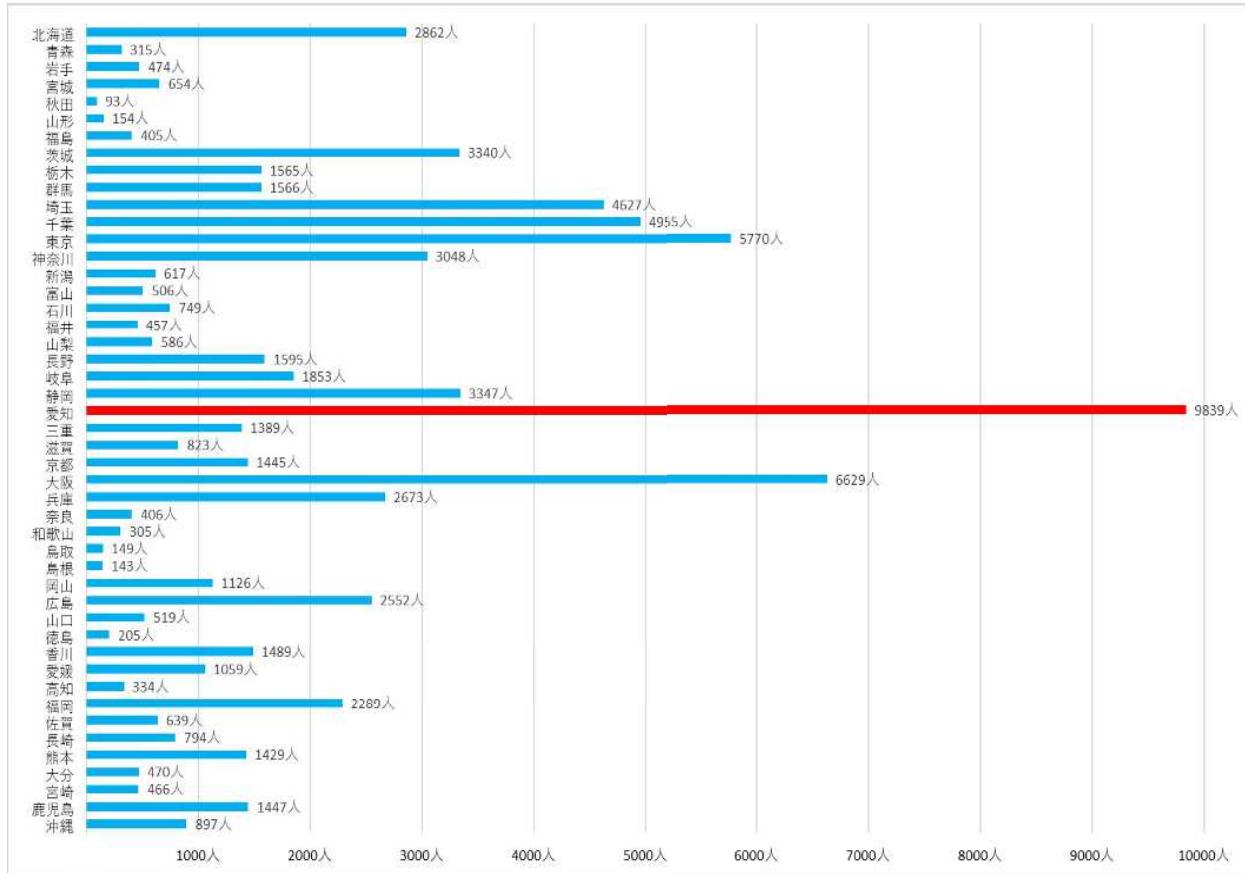
- ・愛知県 9,839 人（全体の 12.4%）【前年 3,517 人】
- ・大阪府 6,629 人（全体の 8.4%）【前年 2,245 人】
- ・東京都 5,770 人（全体の 7.3%）【前年 2,519 人】

○特定産業分野の状況【別表 9】

外国人労働者数の多い特定産業分野の 3 分野

- ・「素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業」 4,008 人（全体の 40.7%）【前年 1,389 人】
- ・「飲食料品製造業」 2,470 人（全体の 25.1%）【前年 981 人】
- ・「建設業」 1,062 人（全体の 10.8%）【前年 346 人】

図 13 都道府県別の「特定技能」外国人労働者数



外国人雇用状況の届出状況表一覧（令和4年10月末日現在）

【別表1】国籍別・在留資格別外国人労働者数（愛知労働局）

【別表2】地域別・公共職業安定所別外国人雇用事業所数及び外国人労働者数（愛知労働局）

【別表3】地域別・公共職業安定所別・在留資格別外国人労働者数（愛知労働局）

【別表4】産業別・外国人雇用事業所数及び外国人労働者数（愛知労働局）

【別表5】地域別・公共職業安定所別・主な産業別外国人労働者数（愛知労働局）

【別表6】在留資格別・主な産業別外国人労働者数（愛知労働局）

【別表7】国籍別・主な産業別外国人労働者数（愛知労働局）

【別表8】事業所規模別・外国人雇用事業所数及び外国人労働者数（愛知労働局）

【別表9】地域別・公共職業安定所別・特定産業分野別外国人労働者数

（在留資格「特定技能」に限る）（愛知労働局）

※※ 参考 ※※

[参考表1] 外国人雇用事業所数及び外国人労働者数の過去の推移（愛知労働局）

[参考表2] 都道府県別外国人雇用事業所数及び外国人労働者数

[参考表3] 都道府県別・在留資格別外国人労働者数

[参考表4] 都道府県別・産業別外国人労働者数

[参考表5] 都道府県別・特定産業分野別外国人労働者数（在留資格「特定技能」に限る）

※ [参考表2]～[参考表5]は 全国集計「厚生労働省発表分」

【別表1】国籍別・在留資格別外国人労働者数（愛知労働局）

令和4年10月末日現在

単位：人

	全在留 資格計 (注1)	①専門的・技術的分野の 在留資格 (注2) 計	うち技術・人文 知識・国際業務	②特定活動 (注3)	③技能実習	④資格外活動 計 うち留学	⑤身分に基づく在留資格				⑥不明		
							計	うち永住者	うち日本人の 配偶者等	うち永住者の 配偶者等			
							うち定住者						
全国籍計	188,691	38,030 (20.2%)	22,995 (12.2%)	5,264 (2.8%)	33,471 (17.7%)	21,275 (11.3%)	16,329 (8.7%)	90,651 (48.0%)	50,351 (26.7%)	11,198 (5.9%)	2,440 (1.3%)	26,662 (14.1%)	0 (0.0%)
中国 (香港、マカオを含む)	24,662 【13.1%】	6,449 (26.1%)	4,416 (17.9%)	321 (1.3%)	4,836 (19.6%)	3,241 (13.1%)	2,452 (9.9%)	9,815 (39.8%)	7,141 (29.0%)	1,221 (5.0%)	614 (2.5%)	839 (3.4%)	0 (0.0%)
韓国	2,945 【1.6%】	980 (33.3%)	796 (27.0%)	48 (1.6%)	3 (0.1%)	259 (8.8%)	205 (7.0%)	1,655 (56.2%)	1,256 (42.6%)	285 (9.7%)	25 (0.8%)	89 (3.0%)	0 (0.0%)
フィリピン	28,326 【15.0%】	1,814 (6.4%)	482 (1.7%)	556 (2.0%)	3,796 (13.4%)	217 (0.8%)	165 (0.6%)	21,943 (77.5%)	11,763 (41.5%)	2,693 (9.5%)	695 (2.5%)	6,792 (24.0%)	0 (0.0%)
ベトナム	45,807 【24.3%】	17,714 (38.7%)	11,047 (24.1%)	2,555 (5.6%)	16,541 (36.1%)	7,312 (16.0%)	5,052 (11.0%)	1,685 (3.7%)	703 (1.5%)	526 (1.1%)	155 (0.3%)	301 (0.7%)	0 (0.0%)
ネパール	10,433 【5.5%】	2,427 (23.3%)	1,369 (13.1%)	296 (2.8%)	182 (1.7%)	6,880 (65.9%)	5,460 (52.3%)	648 (6.2%)	372 (3.6%)	113 (1.1%)	83 (0.8%)	80 (0.8%)	0 (0.0%)
インドネシア	7,193 【3.8%】	1,492 (20.7%)	570 (7.9%)	293 (4.1%)	3,587 (49.9%)	358 (5.0%)	318 (4.4%)	1,463 (20.3%)	597 (8.3%)	211 (2.9%)	62 (0.9%)	593 (8.2%)	0 (0.0%)
ミャンマー	2,919 【1.5%】	667 (22.9%)	369 (12.6%)	409 (14.0%)	1,297 (44.4%)	370 (12.7%)	338 (11.6%)	176 (6.0%)	68 (2.3%)	32 (1.1%)	7 (0.2%)	69 (2.4%)	0 (0.0%)
ブラジル	41,945 【22.2%】	109 (0.3%)	53 (0.1%)	17 (0.0%)	28 (0.1%)	13 (0.0%)	8 (0.0%)	41,778 (99.6%)	21,377 (51.0%)	4,126 (9.8%)	373 (0.9%)	15,902 (37.9%)	0 (0.0%)
ペルー	5,035 【2.7%】	10 (0.2%)	4 (0.1%)	5 (0.1%)	12 (0.2%)	11 (0.2%)	9 (0.2%)	4,997 (99.2%)	3,500 (69.5%)	158 (3.1%)	159 (3.2%)	1,180 (23.4%)	0 (0.0%)
G 7等 (注4)	4,559 【2.4%】	2,588 (56.8%)	1,696 (37.2%)	75 (1.6%)	3 (0.1%)	117 (2.6%)	98 (2.1%)	1,776 (39.0%)	999 (21.9%)	716 (15.7%)	23 (0.5%)	38 (0.8%)	0 (0.0%)
うちアメリカ	2,070 【1.1%】	1,266 (61.2%)	768 (37.1%)	10 (0.5%)	1 (0.0%)	36 (1.7%)	29 (1.4%)	757 (36.6%)	426 (20.6%)	309 (14.9%)	6 (0.3%)	16 (0.8%)	0 (0.0%)
うちイギリス	809 【0.4%】	487 (60.2%)	348 (43.0%)	10 (1.2%)	0 (0.0%)	5 (0.6%)	5 (0.6%)	307 (37.9%)	187 (23.1%)	117 (14.5%)	2 (0.2%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
その他	14,867 【7.9%】	3,780 (25.4%)	2,193 (14.8%)	689 (4.6%)	3,186 (21.4%)	2,497 (16.8%)	2,224 (15.0%)	4,715 (31.7%)	2,575 (31.7%)	1,117 (17.3%)	244 (7.5%)	779 (1.6%)	0 (5.2%)

注1：【】内は、外国人労働者総数に対する当該国籍の者の比率。（）内は、国籍別の外国人労働者総数に対する当該在留資格の外国人労働者数の比率を示す。なお、比率の数値は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

注2：「①専門的・技術的分野の在留資格」には、在留資格「教授」、「芸術」、「宗教」、「報道」、「高度専門職1号・2号」、「経営・管理」、「法律・会計業務」、「医療」、「研究」、「教育」、「技術・人文知識・国際業務」、「企業内転勤」、「介護」、「興行」、「技能」、「特定技能」が含まれる。

注3：在留資格「②特定活動」に該当する活動には、外交官等の家事使用人、ワーキング・ホリデー、経済連携協定に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者等が含まれる。

注4：G 7等とは、フランス、アメリカ、イギリス、ドイツ、イタリア、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、ロシアをいう。

**【別表2】地域別・公共職業安定所別外国人雇用事業所数及び外国人労働者数
(愛知労働局)**

地域別外国人雇用事業所数及び外国人労働者数

令和4年10月末日現在

単位：所、人

地域別	事業所数		構成比 (注3)	外国人労働者数		構成比 (注3)
	うち派遣・ 請負事業所	[比率] (注1)		うち派遣・ 請負事業所	[比率] (注2)	
愛知局計	23,850	2,483 [10.4%]	100.0%	188,691	54,221 [28.7%]	100.0%
名古屋	10,135	780 [7.7%]	42.5%	63,989	10,314 [16.1%]	33.9%
尾張	5,936	447 [7.5%]	24.9%	45,947	12,824 [27.9%]	24.4%
西三河	5,071	964 [19.0%]	21.3%	56,858	22,218 [39.1%]	30.1%
東三河	2,708	292 [10.8%]	11.4%	21,897	8,865 [40.5%]	11.6%

注1：「事業所数」欄中の「うち派遣・請負事業所〔比率〕」欄は、労働者派遣・請負事業を行っている事業所の数及び当該地域の外国人雇用事業所数に対する比率を示す。

注2：「外国人労働者数」欄中の「うち派遣・請負事業所〔比率〕」欄は、労働者派遣・請負事業を行っている事業所に就労している外国人労働者数及び当該地域の外国人労働者数に対する比率を示す。なお、労働者派遣事業等を行っている事業所に就労している外国人労働者のすべてが派遣労働者等であるとは限らない。

注3：「構成比」欄は、事業所総数及び外国人労働者総数（愛知局計）に対する、各地域の事業所数及び外国人労働者数の比率を示す。なお、各地域の構成比の数値は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

注4：「地域別」欄の「名古屋」は名古屋東、名古屋中、名古屋南、「尾張」は一宮、半田、瀬戸、津島、犬山、春日井、「西三河」は岡崎、豊田、刈谷、西尾、「東三河」は豊橋、豊川、新城の公共職業安定所管轄地域を指す。

公共職業安定所別外国人雇用事業所数及び外国人労働者数

令和4年10月末日現在

単位：所、人

公共職業安定所別	事業所数		構成比 (注3)	外国人労働者数		構成比 (注3)
	うち派遣・ 請負事業所	[比率] (注1)		うち派遣・ 請負事業所	[比率] (注2)	
愛知局計	23,850	2,483 [10.4%]	100.0%	188,691	54,221 [28.7%]	100.0%
名古屋東	2,714	71 [2.6%]	11.4%	18,882	1,237 [6.6%]	10.0%
名古屋中	5,009	424 [8.5%]	21.0%	31,672	6,646 [21.0%]	16.8%
名古屋南	2,412	285 [11.8%]	10.1%	13,435	2,431 [18.1%]	7.1%
豊橋	1,754	105 [6.0%]	7.4%	15,330	5,848 [38.1%]	8.1%
岡崎	965	91 [9.4%]	4.0%	7,845	2,926 [37.3%]	4.2%
一宮	1,098	65 [5.9%]	4.6%	11,749	5,014 [42.7%]	6.2%
半田	1,209	44 [3.6%]	5.1%	7,224	794 [11.0%]	3.8%
瀬戸	451	23 [5.1%]	1.9%	2,794	522 [18.7%]	1.5%
豊田	1,444	384 [26.6%]	6.1%	16,768	7,921 [47.2%]	8.9%
津島	1,138	28 [2.5%]	4.8%	7,086	732 [10.3%]	3.8%
刈谷	2,109	443 [21.0%]	8.8%	26,725	10,351 [38.7%]	14.2%
西尾	553	46 [8.3%]	2.3%	5,520	1,020 [18.5%]	2.9%
犬山	533	19 [3.6%]	2.2%	4,314	763 [17.7%]	2.3%
豊川	831	181 [21.8%]	3.5%	5,925	2,973 [50.2%]	3.1%
新城	123	6 [4.9%]	0.5%	642	44 [6.9%]	0.3%
春日井	1,507	268 [17.8%]	6.3%	12,780	4,999 [39.1%]	6.8%

注1：「事業所数」欄中の「うち派遣・請負事業所〔比率〕」欄は、労働者派遣・請負事業を行っている事業所の数及び当該公共職業安定所の外国人雇用事業所数に対する比率を示す。

注2：「外国人労働者数」欄中の「うち派遣・請負事業所〔比率〕」欄は、労働者派遣・請負事業を行っている事業所に就労している外国人労働者数及び当該公共職業安定所の外国人労働者数に対する比率を示す。なお、労働者派遣事業等を行っている事業所に就労している外国人労働者のすべてが派遣労働者等であるとは限らない。

注3：「構成比」欄は、事業所総数及び外国人労働者総数（愛知局計）に対する、各公共職業安定所管内の事業所数及び外国人労働者数の比率を示す。なお、各公共職業安定所管内の構成比の数値は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

【別表4】産業別・外国人雇用事業所数及び外国人労働者数（愛知労働局）

令和4年10月末現在

単位：所、人

	事業所数	構成比 (注4)	外国人労働者数		構成比 (注4)	
			うち派遣・ 請負事業所	[比率] (注2)		
全産業計	23,850	2,483 [10.4%]	100.0%	188,691	54,221 [28.7%]	100.0%
A 農業、林業	768	26 [3.4%]	3.2%	2,738	109 [4.0%]	1.5%
うち 農業	767	26 [3.4%]	3.2%	2,737	109 [4.0%]	1.5%
B 漁業	2	1 [50.0%]	0.0%	12	9 [75.0%]	0.0%
C 鉱業、採石業、砂利採取業	11	1 [9.1%]	0.0%	76	4 [5.3%]	0.0%
D 建設業	3,293	140 [4.3%]	13.8%	10,981	893 [8.1%]	5.8%
E 製造業	6,129	845 [13.8%]	25.7%	76,449	20,288 [26.5%]	40.5%
うち 食料品製造業	475	57 [12.0%]	2.0%	11,366	2,910 [25.6%]	6.0%
うち 飲料・たばこ・飼料製造業	22	0 [0.0%]	0.1%	129	0 [0.0%]	0.1%
うち 繊維工業	323	30 [9.3%]	1.4%	2,039	271 [13.3%]	1.1%
うち 金属製品製造業	1,040	90 [8.7%]	4.4%	7,888	752 [9.5%]	4.2%
うち 生産用機械器具製造業	394	70 [17.8%]	1.7%	3,770	772 [20.5%]	2.0%
うち 電気機械器具製造業	336	39 [11.6%]	1.4%	4,828	1,433 [29.7%]	2.6%
うち 輸送用機械器具製造業	1,349	315 [23.4%]	5.7%	27,153	9,937 [36.6%]	14.4%
F 電気・ガス・熱供給・水道業	11	0 [0.0%]	0.0%	18	0 [0.0%]	0.0%
G 情報通信業	368	30 [8.2%]	1.5%	1,606	394 [24.5%]	0.9%
H 運輸業、郵便業	1,015	94 [9.3%]	4.3%	7,371	1,618 [22.0%]	3.9%
I 卸売業、小売業	3,736	146 [3.9%]	15.7%	18,436	1,476 [8.0%]	9.8%
J 金融業、保険業	77	1 [1.3%]	0.3%	301	1 [0.3%]	0.2%
K 不動産業、物品販賣業	183	8 [4.4%]	0.8%	827	267 [32.3%]	0.4%
L 学術研究、専門・技術サービス業	643	77 [12.0%]	2.7%	3,689	1,804 [48.9%]	2.0%
M 宿泊業、飲食サービス業	3,067	68 [2.2%]	12.9%	15,907	515 [3.2%]	8.4%
うち 宿泊業	187	6 [3.2%]	0.8%	1,130	232 [20.5%]	0.6%
うち 飲食店	2,841	57 [2.0%]	11.9%	14,647	255 [1.7%]	7.8%
N 生活関連サービス業、娯楽業	404	27 [6.7%]	1.7%	1,662	114 [6.9%]	0.9%
O 教育、学習支援業	363	24 [6.6%]	1.5%	6,060	337 [5.6%]	3.2%
P 医療、福祉	1,333	61 [4.6%]	5.6%	5,862	294 [5.0%]	3.1%
うち 医療業	379	21 [5.5%]	1.6%	1,836	113 [6.2%]	1.0%
うち 社会保険・社会福祉・介護事業	944	40 [4.2%]	4.0%	3,974	181 [4.6%]	2.1%
Q 複合サービス事業	139	7 [5.0%]	0.6%	392	15 [3.8%]	0.2%
R サービス業（他に分類されないもの）	2,114	893 [42.2%]	8.9%	35,366	25,863 [73.1%]	18.7%
うち 自動車整備業	163	11 [6.7%]	0.7%	452	35 [7.7%]	0.2%
うち 職業紹介・労働者派遣業	734	540 [73.6%]	3.1%	20,129	15,640 [77.7%]	10.7%
うち その他の事業サービス業	798	287 [36.0%]	3.3%	11,638	9,109 [78.3%]	6.2%
S 公務（他に分類されるものを除く）	80	7 [8.8%]	0.3%	498	97 [19.5%]	0.3%
T 分類不能の産業	114	27 [23.7%]	0.5%	440	123 [28.0%]	0.2%

注1：産業分類は、日本標準産業分類（平成25年10月改定）に対応している。

注2：「事業所数」欄中の「うち派遣・請負事業所〔比率〕」欄は、労働者派遣・請負事業を行っている事業所の数及び当該産業の事業所数に対する比率を示す。

注3：「外国人労働者数」欄中の「うち派遣・請負事業所〔比率〕」欄は、労働者派遣・請負事業を行っている事業所に就労している外国人労働者数及び当該産業の外国人労働者数に対する比率を示す。なお、労働者派遣事業等を行っている事業所に就労している外国人労働者のすべてが派遣労働者等であるとは限らない。

注4：「構成比」欄は、事業所総数及び外国人労働者総数（全産業計）に対する、当該産業の事業所数及び外国人労働者数の比率を示す。なお、各産業分類の構成比の数値は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

【別表5】地域別・公共職業安定所別・主な産業別外国人労働者数
 (愛知労働局)

地域別・主な産業別外国人労働者数

令和4年10月末日現在

単位：人

地域別	全産業計	うち建設業		うち製造業		うち情報通信業		うち卸売業、小売業		うち宿泊業、飲食サービス業		うち教育、学習支援業		うち医療、福祉		うちサービス業 (他に分類されないもの)	
	人数	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)
愛知局計	188,691	10,981	5.8%	76,449	40.5%	1,606	0.9%	18,436	9.8%	15,907	8.4%	6,060	3.2%	5,862	3.1%	35,366	18.7%
名古屋	63,989	4,394	6.9%	12,430	19.4%	1,120	1.8%	11,113	17.4%	10,652	16.6%	5,072	7.9%	2,643	4.1%	10,360	16.2%
尾張	45,947	3,567	7.8%	21,562	46.9%	61	0.1%	3,706	8.1%	1,988	4.3%	334	0.7%	1,677	3.6%	9,592	20.9%
西三河	56,858	1,630	2.9%	32,214	56.7%	290	0.5%	2,509	4.4%	1,963	3.5%	240	0.4%	885	1.6%	12,884	22.7%
東三河	21,897	1,390	6.3%	10,243	46.8%	135	0.6%	1,108	5.1%	1,304	6.0%	414	1.9%	657	3.0%	2,530	11.6%

注1：産業分類は、日本標準産業分類（平成25年10月改定）に対応している。

注2：「構成比」欄は、地域別の外国人労働者総数（全産業計）に対する当該産業の外国人労働者数の比率を示す。

注3：「地域別」欄の「名古屋」は名古屋東、名古屋中、名古屋南、「尾張」は一宮、半田、瀬戸、津島、犬山、春日井、「西三河」は岡崎、豊田、刈谷、西尾、「東三河」は豊橋、豊川、新城の公共職業安定所管轄地域を指す。

公共職業安定所別・主な産業別外国人労働者数

令和4年10月末日現在

単位：人

公共職業安定所別	全産業計	うち建設業		うち製造業		うち情報通信業		うち卸売業、小売業		うち宿泊業、飲食サービス業		うち教育、学習支援業		うち医療、福祉		うちサービス業 (他に分類されないもの)	
	人数	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)
愛知局計	188,691	10,981	5.8%	76,449	40.5%	1,606	0.9%	18,436	9.8%	15,907	8.4%	6,060	3.2%	5,862	3.1%	35,366	18.7%
名古屋東	18,882	1,275	6.8%	2,945	15.6%	213	1.1%	3,247	17.2%	3,846	20.4%	2,841	15.0%	953	5.0%	2,312	12.2%
名古屋中	31,672	1,752	5.5%	4,392	13.9%	816	2.6%	6,051	19.1%	5,811	18.3%	1,966	6.2%	1,021	3.2%	6,643	21.0%
名古屋南	13,435	1,367	10.2%	5,093	37.9%	91	0.7%	1,815	13.5%	995	7.4%	265	2.0%	669	5.0%	1,405	10.5%
豊橋	15,330	1,005	6.6%	6,171	40.3%	7	0.0%	872	5.7%	989	6.5%	403	2.6%	478	3.1%	2,049	13.4%
岡崎	7,845	451	5.7%	3,237	41.3%	4	0.1%	493	6.3%	445	5.7%	30	0.4%	260	3.3%	2,306	29.4%
一宮	11,749	722	6.1%	3,950	33.6%	12	0.1%	848	7.2%	460	3.9%	81	0.7%	567	4.8%	4,382	37.3%
半田	7,224	776	10.7%	3,697	51.2%	4	0.1%	677	9.4%	392	5.4%	109	1.5%	218	3.0%	923	12.8%
瀬戸	2,794	260	9.3%	1,537	55.0%	3	0.1%	265	9.5%	257	9.2%	24	0.9%	155	5.5%	193	6.9%
豊田	16,768	461	2.7%	9,708	57.9%	11	0.1%	512	3.1%	635	3.8%	114	0.7%	217	1.3%	3,061	18.3%
津島	7,086	843	11.9%	3,269	46.1%	3	0.0%	1,056	14.9%	246	3.5%	25	0.4%	265	3.7%	605	8.5%
刈谷	26,725	487	1.8%	15,219	56.9%	275	1.0%	1,332	5.0%	713	2.7%	84	0.3%	320	1.2%	7,003	26.2%
西尾	5,520	231	4.2%	4,050	73.4%	0	0.0%	172	3.1%	170	3.1%	12	0.2%	88	1.6%	514	9.3%
犬山	4,314	170	3.9%	2,358	54.7%	5	0.1%	208	4.8%	181	4.2%	20	0.5%	214	5.0%	970	22.5%
豊川	5,925	344	5.8%	3,643	61.5%	128	2.2%	228	3.8%	276	4.7%	8	0.1%	167	2.8%	470	7.9%
新城	642	41	6.4%	429	66.8%	0	0.0%	8	1.2%	39	6.1%	3	0.5%	12	1.9%	11	1.7%
春日井	12,780	796	6.2%	6,751	52.8%	34	0.3%	652	5.1%	452	3.5%	75	0.6%	258	2.0%	2,519	19.7%

注1：産業分類は、日本標準産業分類（平成25年10月改定）に対応している。

注2：「構成比」欄は、公共職業安定所別の外国人労働者総数（全産業計）に対する当該産業の外国人労働者数の比率を示す。

【別表6】在留資格別・主な産業別外国人労働者数（愛知労働局）

令和4年10月末日現在

単位：人

	全産業計	うち建設業		うち製造業		うち情報通信業		うち卸売業、小売業		うち宿泊業、飲食サービス業		うち教育、学習支援業		うち医療、福祉		うちサービス業（他に分類されないもの）	
		人数	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	人数	構成比 (注2)	
総 数	188,691	10,981	5.8%	76,449	40.5%	1,606	0.9%	18,436	9.8%	15,907	8.4%	6,060	3.2%	5,862	3.1%	35,366	18.7%
①専門的・技術的分野の在留資格（注3）	38,030	1,837	4.8%	15,447	40.6%	821	2.2%	4,688	12.3%	3,006	7.9%	2,384	6.3%	1,305	3.4%	5,299	13.9%
	うち技術・人文知識・国際業務	22,995	684	3.0%	8,666	37.7%	720	3.1%	3,861	16.8%	796	3.5%	1,323	5.8%	156	0.7%	4,876
②特定活動（注4）	5,264	447	8.5%	1,943	36.9%	12	0.2%	419	8.0%	539	10.2%	55	1.0%	633	12.0%	927	17.6%
③技能実習	33,471	5,946	17.8%	19,587	58.5%	14	0.0%	2,327	7.0%	334	1.0%	6	0.0%	816	2.4%	1,121	3.3%
④資格外活動	21,275	75	0.4%	2,799	13.2%	50	0.2%	4,269	20.1%	7,511	35.3%	1,273	6.0%	296	1.4%	3,479	16.4%
うち留学	16,329	37	0.2%	1,513	9.3%	43	0.3%	3,397	20.8%	6,385	39.1%	1,187	7.3%	223	1.4%	2,272	13.9%
⑤身分に基づく在留資格	90,651	2,676	3.0%	36,673	40.5%	709	0.8%	6,733	7.4%	4,517	5.0%	2,342	2.6%	2,812	3.1%	24,540	27.1%
うち永住者	50,351	1,374	2.7%	20,082	39.9%	419	0.8%	4,444	8.8%	2,935	5.8%	1,603	3.2%	1,906	3.8%	11,514	22.9%
うち日本人の配偶者等	11,198	359	3.2%	4,296	38.4%	100	0.9%	870	7.8%	652	5.8%	522	4.7%	341	3.0%	3,073	27.4%
うち永住者の配偶者等	2,440	134	5.5%	980	40.2%	17	0.7%	183	7.5%	113	4.6%	36	1.5%	50	2.0%	722	29.6%
うち定住者	26,662	809	3.0%	11,315	42.4%	173	0.6%	1,236	4.6%	817	3.1%	181	0.7%	515	1.9%	9,231	34.6%
⑥不明	0	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

注1： 産業分類は、日本標準産業分類（平成25年10月改定）に対応している。

注2： 「構成比」欄は、在留資格別の外国人労働者総数（全産業計）に対する各産業別外国人労働者数の比率を示す。

注3： 「①専門的・技術的分野の在留資格」には、在留資格「教授」、「芸術」、「宗教」、「報道」、「高度専門職1号・2号」、「経営・管理」、「法律・会計業務」、「医療」、「研究」、「教育」、「技術・人文知識・国際業務」、「企業内転勤」、「介護」、「興行」、「技能」、「特定技能」が含まれる。

注4： 在留資格「②特定活動」に該当する活動には、外交官等の家事使用人、ワーキング・ホリデー、経済連携協定に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者等が含まれる。

【別表7】国籍別・主な産業別外国人労働者数（愛知労働局）

令和4年10月末日現在

単位：人

	全産業計			うち建設業		うち製造業		うち情報通信業		うち卸売業、小売業		うち宿泊業、飲食サービス業		うち教育、学習支援業		うち医療、福祉		うちサービス業（他に分類されないもの）	
				うち構成比（注3）	構成比（注3）	うち構成比（注3）	構成比（注3）	うち構成比（注3）	構成比（注3）	うち構成比（注3）	構成比（注3）	うち構成比（注3）	構成比（注3）	うち構成比（注3）	構成比（注3）	うち構成比（注3）	構成比（注3）	うち構成比（注3）	構成比（注3）
全国籍計	188,691	54,221	28.7%	10,981	5.8%	76,449	40.5%	1,606	0.9%	18,436	9.8%	15,907	8.4%	6,060	3.2%	5,862	3.1%	35,366	18.7%
中国 (香港、マカオを含む)	24,662	4,216	17.1%	1,025	4.2%	7,897	32.0%	497	2.0%	4,241	17.2%	3,530	14.3%	1,130	4.6%	630	2.6%	2,714	11.0%
韓国	2,945	510	17.3%	73	2.5%	534	18.1%	182	6.2%	456	15.5%	430	14.6%	358	12.2%	162	5.5%	419	14.2%
フィリピン	28,326	9,267	32.7%	1,776	6.3%	12,047	42.5%	210	0.7%	1,933	6.8%	1,337	4.7%	350	1.2%	2,023	7.1%	6,077	21.5%
ベトナム	45,807	10,672	23.3%	4,299	9.4%	22,899	50.0%	94	0.2%	4,359	9.5%	3,126	6.8%	123	0.3%	1,117	2.4%	6,672	14.6%
ネパール	10,433	1,975	18.9%	136	1.3%	1,257	12.0%	26	0.2%	1,902	18.2%	4,089	39.2%	40	0.4%	187	1.8%	1,867	17.9%
インドネシア	7,193	1,414	19.7%	758	10.5%	3,718	51.7%	26	0.4%	409	5.7%	312	4.3%	102	1.4%	536	7.5%	837	11.6%
ミャンマー	2,919	574	19.7%	409	14.0%	1,348	46.2%	43	1.5%	306	10.5%	257	8.8%	23	0.8%	143	4.9%	251	8.6%
ブラジル	41,945	20,167	48.1%	1,128	2.7%	19,213	45.8%	224	0.5%	1,995	4.8%	859	2.0%	289	0.7%	532	1.3%	13,245	31.6%
ペルー	5,035	2,082	41.4%	162	3.2%	2,228	44.3%	59	1.2%	314	6.2%	192	3.8%	55	1.1%	167	3.3%	1,259	25.0%
G 7等（注4）	4,559	660	14.5%	20	0.4%	340	7.5%	85	1.9%	501	11.0%	121	2.7%	2,596	56.9%	62	1.4%	149	3.3%
うちアメリカ	2,070	375	18.1%	11	0.5%	150	7.2%	26	1.3%	189	9.1%	39	1.9%	1,194	57.7%	30	1.4%	50	2.4%
うちイギリス	809	92	11.4%	1	0.1%	35	4.3%	11	1.4%	91	11.2%	10	1.2%	522	64.5%	11	1.4%	24	3.0%
その他	14,867	2,684	18.1%	1,195	8.0%	4,968	33.4%	160	1.1%	2,020	13.6%	1,654	11.1%	994	6.7%	303	2.0%	1,876	12.6%

注1：産業分類は、日本標準産業分類（平成25年10月改定）に対応している。

注2：「うち派遣・請負事業所」欄は、労働者派遣・請負事業を行っている事業所に就労している外国人労働者数を示す。なお、労働者派遣事業等を行っている事業所に就労している外国人労働者のすべてが派遣労働者等であるとは限らない。

注3：「構成比」欄は、国籍別の外国人労働者総数（全産業計）に対する当該産業の外国人労働者数の比率を示す。

注4：G 7等とは、フランス、アメリカ、イギリス、ドイツ、イタリア、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、ロシアをいう。

【別表8】事業所規模別・外国人雇用事業所数及び外国人労働者数（愛知労働局）

令和4年10月末日現在

単位：所、人

事業所労働者数		事業所数	構成比 (注4)	外国人労働者数		構成比 (注4)	一事業所あたりの 外国人労働者数		
				うち派遣・ 請負事業所 (注1)	[比率]		うち派遣・ 請負事業所 (注2)	[比率]	
	全事業所規模計	23,850	2,483 [10.4%]	100.0%	188,691	54,221 [28.7%]	100.0%	7.9	21.8
事業所労働者数	30人未満	13,744	1,272 [9.3%]	57.6%	62,525	13,946 [22.3%]	33.1%	4.5	11.0
	30～99人	3,857	615 [15.9%]	16.2%	38,859	12,763 [32.8%]	20.6%	10.1	20.8
	100～499人	2,140	417 [19.5%]	9.0%	45,233	18,077 [40.0%]	24.0%	21.1	43.4
	500人以上	762	104 [13.6%]	3.2%	29,915	8,329 [27.8%]	15.9%	39.3	80.1
	不明	3,347	75 [2.2%]	14.0%	12,159	1,106 [9.1%]	6.4%	3.6	14.7

注1：「事業所数」欄中の「うち派遣・請負事業所 [比率]」欄は、労働者派遣・請負事業を行っている事業所の数及び当該事業所規模の事業所数に対する比率を示す。

注2：「外国人労働者数」欄中の「うち派遣・請負事業所 [比率]」欄は、労働者派遣・請負事業を行っている事業所に就労している外国人労働者数及び当該事業所規模の外国人労働者数に対する比率を示す。なお、労働者派遣事業等を行っている事業所に就労している外国人労働者のすべてが派遣労働者等であるとは限らない。

注3：「一事業所あたりの外国人労働者数」欄中の「うち派遣・請負事業所」欄は、労働者派遣・請負事業を行っている一事業所あたりの外国人労働者数を示す。

注4：「構成比」欄は、事業所総数及び外国人労働者総数（全事業所規模計）に対する、当該事業所規模の事業所数及び外国人労働者数の比率を示す。

**【別表9】地域別・公共職業安定所別・特定産業分野別外国人労働者数
(在留資格「特定技能」に限る) (愛知労働局)**

地域別・特定産業分野別外国人労働者

令和4年10月末現在

単位：人

特定 技能 計	介護	ビル クリーニ ング	素形材・ 産業機械・ 電気電子 情報関連 製造業 (注2)	特定産業分野 (注1)									
				建設	造船・ 舶用工業	自動車 整備	航空	宿泊	農業	漁業	飲食料品 製造業	外食業	
愛知局計	9,839	1,049	63	4,008	1,062	83	142	1	1	569	1	2,470	390
名古屋	2,736	504	41	860	404	1	74	1	1	53	0	528	269
尾張	3,498	395	15	1,435	417	5	43	0	0	130	1	1,008	49
西三河	2,130	86	7	1,291	156	0	21	0	0	34	0	481	54
東三河	1,475	64	0	422	85	77	4	0	0	352	0	453	18

注1：特定産業分野とは、出入国管理及び難民認定法別表第1の2の表の特定技能の項の下欄に規定する産業上の分野等を定める省令（平成31年法務省令第6号）において定められた12分野をいう。

注2：令和4年5月25日より、素形材産業分野、産業機械製造業分野、電気・電子情報関連産業分野の製造3分野が統合され、素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業分野となっている。

注3：「地域別」欄の「名古屋」は名古屋東、名古屋中、名古屋南、「尾張」は一宮、半田、瀬戸、津島、犬山、春日井、「西三河」は岡崎、豊田、刈谷、西尾、「東三河」は豊橋、豊川、新城の公共職業安定所管轄地域を指す。

公共職業安定所別・特定産業分野別外国人労働者

令和4年10月末現在

単位：人

特定 技能 計	介護	ビル クリーニ ング	素形材・ 産業機械・ 電気電子 情報関連 製造業 (注2)	特定産業分野 (注1)									
				建設	造船・ 舶用工業	自動車 整備	航空	宿泊	農業	漁業	飲食料品 製造業	外食業	
愛知局計	9,839	1,049	63	4,008	1,062	83	142	1	1	569	1	2,470	390
名古屋東	787	179	5	255	138	1	29	0	0	0	0	85	95
名古屋中	1,280	230	35	326	151	0	13	0	0	49	0	315	161
名古屋南	669	95	1	279	115	0	32	1	1	4	0	128	13
豊橋	859	52	0	233	60	77	2	0	0	325	0	96	14
岡崎	239	37	1	123	48	0	3	0	0	9	0	16	2
一宮	885	156	0	298	83	0	15	0	0	47	1	277	8
半田	455	48	13	158	63	1	3	0	0	30	0	121	18
瀬戸	217	22	0	135	29	0	2	0	0	1	0	26	2
豊田	897	18	3	465	52	0	8	0	0	4	0	342	5
津島	748	72	0	227	142	4	6	0	0	30	0	260	7
刈谷	706	28	3	493	41	0	7	0	0	13	0	80	41
西尾	288	3	0	210	15	0	3	0	0	8	0	43	6
犬山	309	57	0	147	19	0	1	0	0	0	0	84	1
豊川	579	12	0	155	25	0	2	0	0	24	0	357	4
新城	37	0	0	34	0	0	0	0	0	3	0	0	0
春日井	884	40	2	470	81	0	16	0	0	22	0	240	13

注1：特定産業分野とは、出入国管理及び難民認定法別表第1の2の表の特定技能の項の下欄に規定する産業上の分野等を定める省令（平成31年法務省令第6号）において定められた12分野をいう。

注2：令和4年5月25日より、素形材産業分野、産業機械製造業分野、電気・電子情報関連産業分野の製造3分野が統合され、素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業分野となっている。

[参考表1] 外国人雇用事業所数及び外国人労働者数の過去の推移（愛知労働局）

単位：所、人

	事業所数	対前年増減比	外国人労働者数	対前年増減比		
				男性	女性	
平成30年	17,437	11.6%	151,669	83,924	67,745	17.4%
令和元年	19,387	11.2%	175,119	98,077	77,042	15.5%
令和2年	21,521	11.0%	175,114	97,450	77,664	0.0%
令和3年	22,639	5.2%	177,769	97,396	80,373	1.5%
令和4年	23,850	5.3%	188,691	103,832	84,859	6.1%

注：各年10月末日現在。

1 事業所数

単位：所

	平成30年	対前年 増減比	令和元年	対前年 増減比	令和2年	対前年 増減比	令和3年	対前年 増減比	令和4年	対前年 増減比	
産業別	農業、林業	579	8.8%	674	16.4%	717	6.4%	747	4.2%	768	2.8%
	建設業	2,017	20.1%	2,500	23.9%	3,013	20.5%	3,124	3.7%	3,293	5.4%
	製造業	5,393	7.2%	5,785	7.3%	6,065	4.8%	6,071	0.1%	6,129	1.0%
	情報通信業	292	11.5%	333	14.0%	344	3.3%	357	3.8%	368	3.1%
	卸売業、小売業	2,372	10.8%	2,682	13.1%	3,229	20.4%	3,486	8.0%	3,736	7.2%
	宿泊業、飲食サービス業	2,129	14.7%	2,324	9.2%	2,470	6.3%	2,763	11.9%	3,067	11.0%
	教育、学習支援業	297	4.6%	310	4.4%	334	7.7%	358	7.2%	363	1.4%
	医療、福祉	779	15.2%	874	12.2%	1,051	20.3%	1,228	16.8%	1,333	8.6%
	サービス業（他に分類されないもの）	1,581	13.5%	1,742	10.2%	1,892	8.6%	1,968	4.0%	2,114	7.4%
	その他	1,998	12.7%	2,163	8.3%	2,406	11.2%	2,537	5.4%	2,679	5.6%
事業所規模別	30人未満	10,197	11.8%	11,442	12.2%	12,631	10.4%	13,174	4.3%	13,744	4.3%
	30～99人	3,137	11.6%	3,376	7.6%	3,603	6.7%	3,704	2.8%	3,857	4.1%
	100～499人	1,823	9.6%	1,932	6.0%	2,042	5.7%	2,094	2.5%	2,140	2.2%
	500人以上	697	7.4%	730	4.7%	730	0.0%	742	1.6%	762	2.7%
	不明	1,583	14.8%	1,907	20.5%	2,515	31.9%	2,925	16.3%	3,347	14.4%

注1：各年10月末日現在。

注2：本表の産業別のデータは、日本標準産業分類（平成25年10月改定）に対応している。

2 外国人労働者数（産業別・事業所規模別）

単位：人

	平成30年	対前年 増減比	令和元年	対前年 増減比	令和2年	対前年 増減比	令和3年	対前年 増減比	令和4年	対前年 増減比	
産業別	外国人労働者総数	151,669	17.4%	175,119	15.5%	175,114	0.0%	177,769	1.5%	188,691	6.1%
	農業、林業	1,854	13.4%	2,347	26.6%	2,493	6.2%	2,509	0.6%	2,738	9.1%
	建設業	6,533	16.4%	8,926	36.6%	10,534	18.0%	10,257	-2.6%	10,981	7.1%
	製造業	68,776	14.9%	79,431	15.5%	77,040	-3.0%	75,313	-2.2%	76,449	1.5%
	情報通信業	1,297	19.1%	1,375	6.0%	1,470	6.9%	1,457	-0.9%	1,606	10.2%
	卸売業、小売業	11,882	16.1%	13,918	17.1%	16,467	18.3%	17,344	5.3%	18,436	6.3%
	宿泊業、飲食サービス業	13,056	14.7%	15,432	18.2%	14,557	-5.7%	14,317	-1.6%	15,907	11.1%
	教育、学習支援業	5,735	4.0%	6,122	6.7%	5,974	-2.4%	5,953	-0.4%	6,060	1.8%
	医療、福祉	2,270	23.8%	2,904	27.9%	3,716	28.0%	4,738	27.5%	5,862	23.7%
	サービス業（他に分類されないもの）	28,764	28.8%	31,547	9.7%	29,043	-7.9%	31,607	8.8%	35,366	11.9%
事業所規模別	その他	11,502	19.0%	13,117	14.0%	13,820	5.4%	14,274	3.3%	15,286	7.1%
	30人未満	50,416	17.3%	58,266	15.6%	58,813	0.9%	59,792	1.7%	62,525	4.6%
	30～99人	32,334	19.8%	35,699	10.4%	36,478	2.2%	36,736	0.7%	38,859	5.8%
	100～499人	36,234	16.8%	41,660	15.0%	41,440	-0.5%	41,930	1.2%	45,233	7.9%
	500人以上	25,644	14.4%	31,029	21.0%	29,297	-5.6%	28,975	-1.1%	29,915	3.2%
	不明	7,041	22.7%	8,465	20.2%	9,086	7.3%	10,336	13.8%	12,159	17.6%

注1：各年10月末日現在。

注2：本表の産業別のデータは、日本標準産業分類（平成25年10月改定）に対応している。

3 外国人労働者数（在留資格別・国籍別）

単位：人

	平成30年	対前年 増減比	令和元年	対前年 増減比	令和2年	対前年 増減比	令和3年	対前年 増減比	令和4年	対前年 増減比	
外国人労働者総数	151,669	17.4%	175,119	15.5%	175,114	0.0%	177,769	1.5%	188,691	6.1%	
在 留 資 格 別	専門的・技術的分野の在留資格	19,371	23.1%	24,232	25.1%	25,042	3.3%	28,503	13.8%	38,030	33.4%
	うち技術・人文知識・国際業務	14,535	29.5%	19,097	31.4%	19,527	2.3%	20,230	3.6%	22,995	13.7%
	特定活動	3,430	44.8%	3,198	-6.8%	3,104	-2.9%	4,792	54.4%	5,264	9.8%
	技能実習	33,310	17.6%	43,210	29.7%	44,268	2.4%	36,834	-16.8%	33,471	-9.1%
	資格外活動	17,502	30.4%	21,215	21.2%	21,080	-0.6%	19,974	-5.2%	21,275	6.5%
	うち留学	15,103	29.9%	18,133	20.1%	17,527	-3.3%	15,930	-9.1%	16,329	2.5%
	身分に基づく在留資格	78,053	12.7%	83,264	6.7%	81,620	-2.0%	87,661	7.4%	90,651	3.4%
	うち永住者	42,597	9.8%	44,858	5.3%	45,120	0.6%	48,490	7.5%	50,351	3.8%
	うち日本人の配偶者等	10,236	13.8%	10,803	5.5%	10,361	-4.1%	11,092	7.1%	11,198	1.0%
	うち永住者の配偶者等	1,928	17.0%	2,071	7.4%	2,132	2.9%	2,349	10.2%	2,440	3.9%
	うち定住者	23,292	17.3%	25,532	9.6%	24,007	-6.0%	25,730	7.2%	26,662	3.6%
	不明	3	-25.0%	0	-100.0%	0	--	5	--	0	-100.0%
国籍 別	中国（香港、マカオを含む）	28,238	5.9%	30,073	6.5%	29,010	-3.5%	26,073	-10.1%	24,662	-5.4%
	韓国	2,505	15.0%	2,808	12.1%	2,820	0.4%	2,815	-0.2%	2,945	4.6%
	フィリピン	22,291	12.9%	24,407	9.5%	24,330	-0.3%	26,077	7.2%	28,326	8.6%
	ベトナム	27,569	40.6%	38,351	39.1%	41,291	7.7%	43,146	4.5%	45,807	6.2%
	ネパール	6,720	43.2%	8,242	22.6%	8,705	5.6%	8,403	-3.5%	10,433	24.2%
	インドネシア	4,810	15.5%	5,844	21.5%	5,884	0.7%	5,701	-3.1%	7,193	26.2%
	ミャンマー	1,105	42.9%	1,594	44.3%	1,854	16.3%	1,982	6.9%	2,919	47.3%
	ブラジル	38,589	14.8%	41,503	7.6%	39,360	-5.2%	41,104	4.4%	41,945	2.0%
	ペルー	4,447	5.8%	4,589	3.2%	4,497	-2.0%	5,012	11.5%	5,035	0.5%
	G 7等	5,053	3.3%	5,274	4.4%	4,835	-8.3%	4,462	-7.7%	4,559	2.2%
	うちアメリカ	2,233	2.0%	2,388	6.9%	2,202	-7.8%	2,046	-7.1%	2,070	1.2%
	うちイギリス	877	-0.6%	917	4.6%	849	-7.4%	775	-8.7%	809	4.4%
	その他	10,342	20.2%	12,434	20.2%	12,528	0.8%	12,994	3.7%	14,867	14.4%

注1：各年10月末日現在。

注2：「①専門的・技術的分野の在留資格」には、在留資格「教授」、「芸術」、「宗教」、「報道」、「高度専門職1号・2号」、「経営・管理」、「法律・会計業務」、「医療」、「研究」、「教育」、「技術・人文知識・国際業務」、「企業内転勤」、「介護」、「興行」、「技能」、「特定技能」が含まれる。

注3：在留資格「②特定活動」に該当する活動には、外交官等の家事使用人、ワーキング・ホリデー、経済連携協定に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者等が含まれる。

注4：G 7等とは、フランス、アメリカ、イギリス、ドイツ、イタリア、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、ロシアをいう。

[参考表2] 都道府県別外国人雇用事業所数及び外国人労働者数

令和4年10月末現在

(単位:所、人)

	事業所数	構成比 (注3)	外国人労働者数		構成比 (注3)
			うち派遣・請負事業所 〔比率〕(注1)	うち派遣・請負事業所 〔比率〕(注2)	
全国計	298,790	19,290 [6.5%]	1,822,725	350,383 [19.2%]	100.0%
1 北海道	6,168	188 [3.0%]	2.1%	27,813	1,026 [3.7%]
2 青森	871	18 [2.1%]	0.3%	4,340	43 [1.0%]
3 岩手	1,107	40 [3.6%]	0.4%	5,747	355 [6.2%]
4 宮城	2,717	139 [5.1%]	0.9%	14,778	1,652 [11.2%]
5 秋田	605	7 [1.2%]	0.2%	2,498	27 [1.1%]
6 山形	1,096	56 [5.1%]	0.4%	4,600	456 [9.9%]
7 福島	2,127	177 [8.3%]	0.7%	9,928	1,452 [14.6%]
8 茨城	7,925	455 [5.7%]	2.7%	48,392	9,125 [18.9%]
9 栃木	4,399	448 [10.2%]	1.5%	29,826	9,500 [31.9%]
10 群馬	5,526	439 [7.9%]	1.8%	45,112	15,401 [34.1%]
11 埼玉	15,512	868 [5.6%]	5.2%	92,936	19,219 [20.7%]
12 千葉	12,805	620 [4.8%]	4.3%	69,106	8,738 [12.6%]
13 東京	76,211	4,799 [6.3%]	25.5%	500,089	80,820 [16.2%]
14 神奈川	19,503	1,508 [7.7%]	6.5%	105,973	18,647 [17.6%]
15 新潟	2,237	101 [4.5%]	0.7%	10,705	1,186 [11.1%]
16 富山	2,207	130 [5.9%]	0.7%	12,221	2,166 [17.7%]
17 石川	2,030	187 [9.2%]	0.7%	11,450	2,300 [20.1%]
18 福井	1,636	61 [3.7%]	0.5%	10,565	3,126 [29.6%]
19 山梨	1,763	131 [7.4%]	0.6%	10,433	2,745 [26.3%]
20 長野	4,332	247 [5.7%]	1.4%	22,387	4,100 [18.3%]
21 岐阜	4,999	307 [6.1%]	1.7%	36,192	9,889 [27.3%]
22 静岡	9,016	1,222 [13.6%]	3.0%	67,841	27,893 [41.1%]
23 愛知	23,850	2,483 [10.4%]	8.0%	188,691	54,221 [28.7%]
24 三重	4,379	444 [10.1%]	1.5%	31,278	10,326 [33.0%]
25 滋賀	2,576	451 [17.5%]	0.9%	23,096	10,457 [45.3%]
26 京都	4,784	251 [5.2%]	1.6%	23,218	2,313 [10.0%]
27 大阪	23,413	810 [3.5%]	7.8%	124,570	19,172 [15.4%]
28 兵庫	9,468	460 [4.9%]	3.2%	51,092	8,619 [16.9%]
29 奈良	1,454	41 [2.8%]	0.5%	7,072	618 [8.7%]
30 和歌山	957	57 [6.0%]	0.3%	3,816	242 [6.3%]
31 鳥取	683	20 [2.9%]	0.2%	3,072	88 [2.9%]
32 島根	814	27 [3.3%]	0.3%	4,613	1,312 [28.4%]
33 岡山	3,277	119 [3.6%]	1.1%	21,543	2,143 [9.9%]
34 広島	6,005	385 [6.4%]	2.0%	38,698	4,428 [11.4%]
35 山口	1,855	104 [5.6%]	0.6%	9,165	673 [7.3%]
36 徳島	1,207	52 [4.3%]	0.4%	5,063	270 [5.3%]
37 香川	1,845	95 [5.1%]	0.6%	10,274	692 [6.7%]
38 愛媛	1,986	209 [10.5%]	0.7%	10,201	1,355 [13.3%]
39 高知	1,017	24 [2.4%]	0.3%	3,783	71 [1.9%]
40 福岡	10,707	603 [5.6%]	3.6%	57,393	8,793 [15.3%]
41 佐賀	1,038	26 [2.5%]	0.3%	6,054	411 [6.8%]
42 長崎	1,609	72 [4.5%]	0.5%	6,951	508 [7.3%]
43 熊本	3,189	108 [3.4%]	1.1%	14,522	1,080 [7.4%]
44 大分	1,834	56 [3.1%]	0.6%	8,383	403 [4.8%]
45 宮崎	1,252	21 [1.7%]	0.4%	5,616	93 [1.7%]
46 鹿児島	2,048	79 [3.9%]	0.7%	9,900	627 [6.3%]
47 沖縄	2,751	145 [5.3%]	0.9%	11,729	1,602 [13.7%]

注1：「事業所数」欄中の「うち派遣・請負事業所〔比率〕」欄は、労働者派遣・請負事業を行っている事業所の数及び当該都道府県の外国人雇用事業所数に対する比率を示す。

注2：「外国人労働者数」欄中の「うち派遣・請負事業所〔比率〕」欄は、労働者派遣・請負事業を行っている事業所に就労している外国人労働者数及び当該都道府県の外国人労働者数に対する比率を示す。なお、労働者派遣事業等を行っている事業所に就労している外国人労働者のすべてが派遣労働者等であるとは限らない。

注3：「構成比」欄は、事業所総数及び外国人労働者総数（全国計）に対する、各都道府県の事業所数及び外国人労働者数の比率を示す。なお、各都道府県の構成比の数値は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

[参考表5] 都道府県別・特定産業分野別外国人労働者数（在留資格「特定技能」に限る）

		(単位：人)											
	特定技能 計	特定産業分野（注1）											
		介護	ビルクリー ニング	素形材・産業 機械・電気電 子情報関連製 造業（注2）	建設	造船・ 船用工業	自動車 整備	航空	宿泊	農業	漁業	飲食料品 製造業	
全国計	79,054	12,372	986	15,613	7,132	2,526	1,028	90	191	8,758	983	26,108	3,267
1 北海道	2,862	477	13	67	164	2	23	0	16	821	223	1,004	52
2 青森	315	63	0	11	11	4	2	0	0	125	12	86	1
3 岩手	474	32	9	54	28	0	12	0	0	36	8	295	0
4 宮城	654	97	2	27	32	20	23	0	7	23	69	339	15
5 秋田	93	28	0	6	5	0	0	0	0	5	0	43	6
6 山形	154	49	0	26	3	0	0	0	3	2	0	68	3
7 福島	405	65	2	153	26	1	13	0	1	34	8	81	21
8 茨城	3,340	450	21	348	111	0	10	0	2	947	34	1,373	44
9 栃木	1,565	131	7	352	105	0	31	0	3	284	0	635	17
10 群馬	1,566	250	0	403	42	0	5	0	3	222	0	629	12
11 埼玉	4,627	760	68	570	890	0	147	0	0	153	0	1,986	53
12 千葉	4,955	566	103	236	772	1	72	47	4	706	89	2,297	62
13 東京	5,770	1,269	277	182	599	8	46	36	13	178	12	1,604	1,546
14 神奈川	3,048	893	87	193	355	38	27	0	1	104	3	1,256	91
15 新潟	617	36	3	147	60	1	15	0	4	24	4	320	3
16 富山	506	84	4	192	61	0	27	0	5	4	5	111	13
17 石川	749	100	12	352	85	0	21	0	2	8	28	114	27
18 福井	457	118	4	101	45	0	6	0	0	9	37	105	32
19 山梨	586	79	0	57	24	0	5	0	0	24	4	380	13
20 長野	1,595	138	12	420	37	0	26	0	10	625	0	313	14
21 岐阜	1,853	356	2	716	116	0	22	0	21	71	1	518	30
22 静岡	3,347	256	30	1,147	322	24	41	0	13	243	17	1,200	54
23 愛知	9,839	1,049	63	4,008	1,062	83	142	1	1	569	1	2,470	390
24 三重	1,389	163	17	398	78	75	17	0	8	56	20	537	20
25 滋賀	823	63	0	398	14	0	2	0	1	9	0	320	16
26 京都	1,445	196	8	380	114	0	17	0	14	83	0	600	33
27 大阪	6,629	1,501	90	2,145	746	14	41	6	10	83	0	1,698	295
28 兵庫	2,673	580	80	626	166	16	43	0	15	110	14	958	65
29 奈良	406	187	0	73	21	0	13	0	1	11	0	94	6
30 和歌山	305	29	1	95	16	0	6	0	6	22	0	118	12
31 鳥取	149	22	0	36	8	0	3	0	1	13	6	59	1
32 島根	143	25	0	33	19	5	2	0	0	7	3	40	9
33 岡山	1,126	217	0	201	83	38	10	0	2	64	10	486	15
34 広島	2,552	233	10	345	155	954	51	0	0	65	138	582	19
35 山口	519	112	5	51	81	7	1	0	3	18	11	211	19
36 徳島	205	34	2	1	20	2	0	0	2	95	4	43	2
37 香川	1,489	151	2	164	89	450	22	0	3	160	15	421	12
38 愛媛	1,059	176	1	101	40	403	12	0	0	61	15	246	4
39 高知	334	33	2	6	33	14	6	0	0	166	30	34	10
40 福岡	2,289	433	23	356	146	10	24	0	1	250	1	925	120
41 佐賀	639	131	1	43	50	16	4	0	0	56	0	332	6
42 長崎	794	53	2	21	21	191	0	0	2	335	59	104	6
43 熊本	1,429	201	2	179	59	54	2	0	6	658	6	219	43
44 大分	470	63	4	45	50	86	5	0	2	146	9	52	8
45 宮崎	466	71	0	12	26	0	5	0	2	168	47	127	8
46 鹿児島	1,447	219	1	133	79	9	25	0	0	429	10	530	12
47 沖縄	897	133	16	3	63	0	1	0	3	476	30	145	27

注1：特定産業分野とは、出入国管理及び難民認定法別表第1の2の表の特定技能の項の下欄に規定する産業上の分野等を定める省令（平成31年法務省令第6号）において定められた12分野をいう。

注2：令和4年5月25日より、素形材産業分野、産業機械製造業分野、電気・電子情報関連産業分野の製造3分野が統合され、素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業分野となっている。